

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)
五條地区

令和3年7月

奈良県五條市

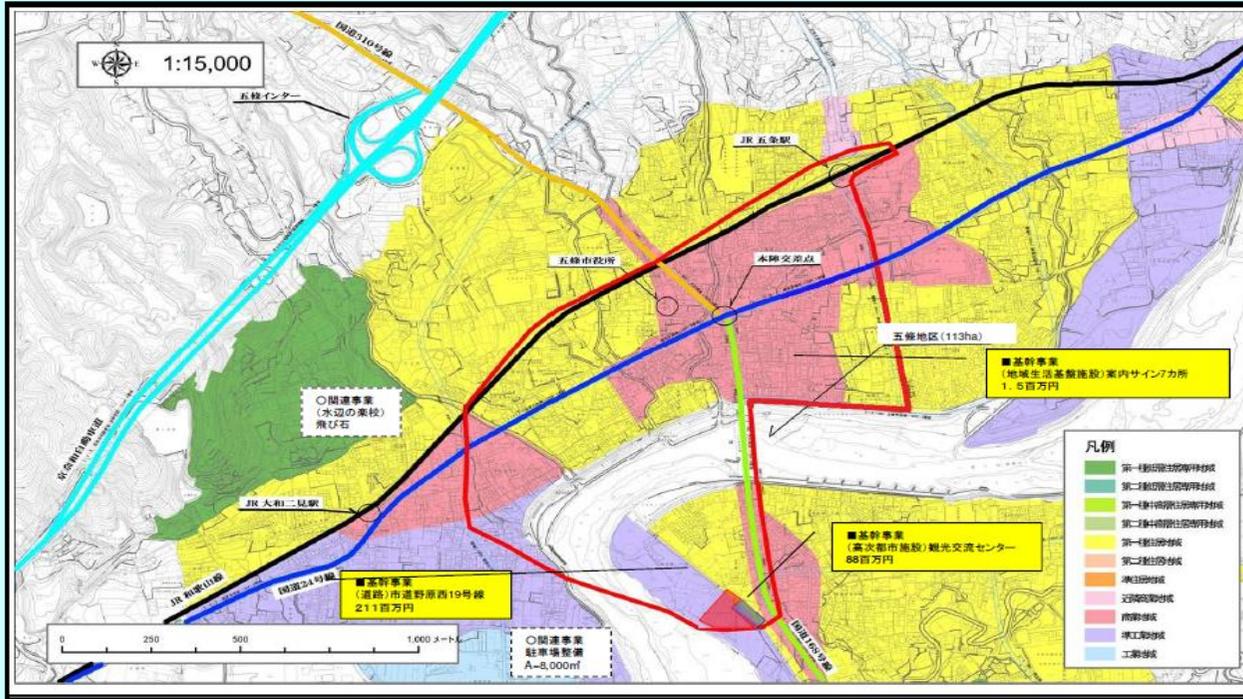
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	奈良県		市町村名	五條市		地区名	五條地区			面積	113ha		
交付期間	H26～H30		事後評価実施時期	H30～R2		交付対象事業費	300.5		国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路、地域生活基盤施設、高次都市施設										
		提案事業	まちづくり活動推進事業、地域創造支援事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業											
		提案事業	まちづくり活動推進事業、地域創造支援事業 他の事業計画に地域資源を活用したワークショップ等の事業に相当する取組方針が盛り込まれる予定があるため										
	新たに追加した事業	基幹事業											
提案事業													
交付期間の変更	当初												
	変更	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	五條地区への訪問者数	人/年	10,664	H23	12,000	H30	-	8710	×	あり なし ●	近年増加傾向にある他地域の重伝達地区の影響や五條地区のPR不足のため訪問者数増加に繋がらなかった。	確定値のため 予定なし
	指標2	五條地区への訪問者の満足度	%	42.6(%)	H23	70(%)	H30	-	48.6	△	あり なし ●	庁内の事業連携や施設整備などの効果により従前値から比較すると6ポイントの上昇が見られたが、目標値達成には数年要すると考えられる。	確定値のため 予定なし
	指標3	五條地区への滞在時間	%	55.4(%)	H23	75(%)	H30	-	74.3	△	あり なし ●	庁内における他事業の効果や、基幹事業の整備が整い始めたことから、目標とする周遊観光の向上及び地域の魅力発信が促進された。	確定値のため 予定なし
	指標4										あり なし		
	指標5										あり なし		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4) 定性的な効果発現状況													
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	・地区内で活動するボランティアや団体との協働活動		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 引き続き、行政及び民間(民間事業者、地元自治会等)との相互連携強化を図る。					
持続的なまちづくり体制の構築	・地区内で活動するボランティアや団体との連携支援		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 継続的なまちづくり活動の一環として、関連施設等との情報共有、共同での企画事業の展開を含めた支援の推進を図る。						

様式2-2 地区の概要

五條地区(奈良県五條市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標: ゆっくり・ゆったり地域の人と文化がもてなす商家町 周辺から分りやすく利用しやすいアクセスの手段をつくる 地区内での長時間滞在を促す周遊ネットワークをつくる 地域資源を活用し、人を惹きつける魅力をつくる	五條地区への訪問者数	単位: 人/年	10,664 H23	12,000 H30	8,710 H30
	五條地区への訪問者の満足度	単位: %	42.6(%) H23	70 H30	48.6 R2
	五條地区への滞在時間	単位: %	55.4(%) H23	75 H30	74.3 R2
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H



- 基幹事業**
- 【道路】市道野原西19号線
 - 【高次都市施設】観光交流センター
 - 【地域生活基盤施設】情報板(案内サイン)

■市道野原西19号線整備事業



■観光交流センター整備事業



■案内サイン整備事業



まちの課題の変化

- ・五條区の来訪者数のみを考えると、年々減少傾向にあることが見られることから、地区の広報・宣伝活動が不可欠である。
- ・滞在時間の増加については効果発現が見られたことから、更なる訪問者増に向けた取組が必要である。
- ・五條地区への訪問者の満足度向上に向けたさらなる取組が必要である。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・今後も市内において、横断的な事業連携を行い、民間活動との関連性を保持しながら訪問者及び滞在時間の増加に向けた取組を加速させる。
- ・行政及び民間(民間事業者、地元自治会等)との協働による事業連携強化を図る。
- ・観光交流センターや関連施設の利用促進方策として民間(民間事業者、地元自治会等)と相互連携強化を図る。